



AIを活用した公共交通サービスによる 持続可能な地域づくり実現プロジェクト

事業の概要



R8事業費 5,933万円
目標金額 2,500万円

当市の市民バスは、市街地でも平日 5 便と運行本数が限られるため、利用者が年々減少しています。市民バスの課題を解消し、乗車リクエストに応じてAIが最適経路をリアルタイムで設定するAIオンデマンド交通の導入に活用させていただきますので、ご支援をお願いします。

寄附を活用する内容（R8年度の取組み）

【A I オンデマンドバスの運行】

市街地エリアにAIオンデマンドバスの実証運行を行うとともに車いす対応の福祉車両を導入します。
また、AIオンデマンドバスの運行システムを活用した貨客混載の実証運行も行います。

【特徴】

スマートフォンや電話による運行予約とA Iを活用した最適なルート設定により、ダイヤにとらわれずに、必要な時に必要な場所へ移動することが可能になります。また、バスの待ち時間を減らすことができるとともに、スマートフォン上で予約したバスの運行状況を把握することができるので、バス待ちの際の不安を解消できます。

【効果】

「“移動したい人”が“行きたい時”に“行きたい場所”に移動できる」ことが可能となり、自動車を運転できない高齢者や障がい者の移動の利便性向上が図られます。また、子どもの送迎にも活用でき、子育てしやすい環境づくりにもつながります。

このような公共交通の環境整備により、「住み続けたいまち」づくりに取り組みます。



寄附検討企業の皆様へ

寄附額に応じて、市公式SNSや市ホームページへの掲載、広報紙掲載や記者クラブへの情報提供、感謝状贈呈式など、様々なベネフィットをご用意しております。詳細は、総合政策課までお気軽にお問い合わせください。